

総合資格学院の 宅建士 講座は

合格を勝ち取る! 「合格の軌道」に乗り続けられる学習システム

合格率15~17%程度の難関試験である宅建士試験で合格するために重要なのは、マラソンと同じように学習の序盤から先頭集団(合格圏内)の中にいて、それを試験まで維持すること。当学院では、合格の軌道に乗り続けられるように、効率的な学習システムのほか、各種テストの得点状況の確認指導体制までも強化し、高得点をとり続けられるようサポートしていきます。

講座のポイント

【基礎の土台作り】から【知識の定着】【得点力UP】まで「合格の軌道」に効率よく乗り続けることができる学習システム!

学習開始時(エントリー講座)

まず最初に取り組むべき
重要項目を学習し本試験レベルの
得点力の土台を構築

学習初期~中期(本講座)

出題可能性のある全項目を徹底学習し
知識のインプットに加え
問題対応力・得点力を強化!

試験直前期(演習講座)

科目別の問題演習・
模試を通じて
本試験に向け実力を上げる

本試験

合格圏内

試験日まで先頭集団(合格圏内)から
遅れない学習が必勝パターン!

当学院オリジナルメソッド

合格サイクル + 継続学習

(本講座)

STEP1

予習 (自宅学習)

「予習テスト」で効率的な予習を行い、
講義の効果を最大限に発揮する!



IN PUT ①テキストの読み込み

講義の効果を最大限に発揮

学習ポイントの把握と、わかりにくい部分を明確化することで、問題意識と緊張感を持って講義に臨めます。まずはテキストを読み進め、一項目毎に予習テストに取り組み、内容を確認。疑問点はテキストに付箋等で記録し、講義のなかで確認しましょう。

OUT PUT ②予習テスト

予習段階でアウトプットトレーニング

テキストの読み込みで次回の講義範囲を予習したあとは、予習テストで理解不足の箇所を抽出します。理解不足の箇所を明確にして講義に臨むことで効果的な学習が可能になります。
(形式:○×問題等)

IN PUT

OUT PUT

のくり返しで

STEP4

復習 (自宅学習)

復習用の教材で効果的な復習を行い、
知識の定着を図ることで得点力強化!



IN PUT ①テキスト再読・演習テスト再確認

講義の知識を定着

講義当日または少なくとも翌日までにテキストを再読するとともに、演習テストに再度取り組み、ポイントを再確認します。

OUT PUT ②トレイントレーニング

ハンディタイプの問題集でトレーニング

正誤判断のポイントになるキーワード、キーセンテンスを読み取り、記憶した知識を、問題文にあてはめて解答を導くプロセスをトレーニングします。
(形式:○×問題)

OUT PUT ③復習テスト

本試験を見据えた得点力強化

講義回に該当する問題集(過去問)に取り組み、実践的な解答力を養成。理解が十分な問題は、トレイントレーニング等で確認し、弱点を早期に克服しましょう。
(形式:4肢択一問題(過去問))

STEP2

講習

受講生の目線に立った
理解度最優先の講義

IN PUT ①講義+ミニテスト

合格に必要な知識を身につけ、問題対応力まで養う

基礎から応用に至るまで、合格に必要な知識のインプットはもちろんのこと、問題への対応力まで強化・習得していただきます。講義は、覚えるべきポイントや理解すべき内容などを明確にしていきながら、進んでいきます。「長時間かけてただ聴くだけ」の講義ではなく、講義と問題演習(ミニテスト)を短い間隔で繰り返す、項目ごとに問題解答力を合格レベルへと完成させます。

講義の流れ

時間	実施項目	備考
9:00	インプット講座(重要事項確認)	①-1 契約の締結①-2 重要事項説明
9:30	ミニテスト	①-1 問題(4肢択一)①-2 4肢択一問題
10:00	インプット講座(重要事項確認)	①-1 契約の締結①-2 契約の締結
10:30	ミニテスト	①-1 問題(4肢択一)①-2 4肢択一問題
11:00	インプット講座(重要事項確認)	①-1 契約の締結①-2 契約の締結
11:30	ミニテスト	①-1 問題(4肢択一)①-2 4肢択一問題
12:00	インプット講座(重要事項確認)	①-1 契約の締結①-2 契約の締結
12:30	ミニテスト	①-1 問題(4肢択一)①-2 4肢択一問題



OUT PUT ②演習テスト

講義の最後には本番と同様形式でアウトプットトレーニング
講義の最後に本番同様の4肢択一形式の学院オリジナル問題でアウトプット力を強化し、かつ、本番対応力の習熟度を確認。さらにそれらの問題の解説書は、まさに講義の実況中継ながらの分かりやすさと理解のしやすさを追求した内容になっています。
(形式:4肢択一問題)

OUT PUT ③確認テスト

次週の講義の冒頭で復習の効果を測定
前回の講義内容の理解度と、自宅学習の成果を確認するために、講義の開始前に学院のオリジナル問題でテストを行います。
(形式:4肢択一問題)

合格水準の
得点力

を養い、試験日までキープする!

STEP3

フォローアップ 学習

講義内容や演習テストについての
疑問は、講習当日にすべて解決!

IN PUT フォローアップ学習

疑問・理解度不足をゼロに

講義終了後、フォローアップ学習を行います。講師・学院スタッフへの質問や、自習室・映像ブース等を活用して、当日中の完全理解をめざしましょう。

